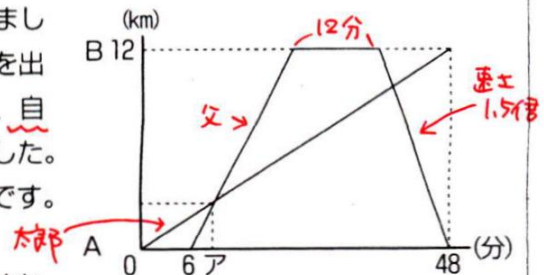


太郎君は、A町から12km離れたB町まで自転車で進みました。太郎君が出発してから6分後に、父が自動車でA町を出発してB町に向かい、B町で12分間休みました。その後、自動車は速さを1.5倍に変えて折り返し、A町にもどりました。右のグラフは、太郎君と父の進行のようすを表したものです。これについて、次の問いに答えなさい。

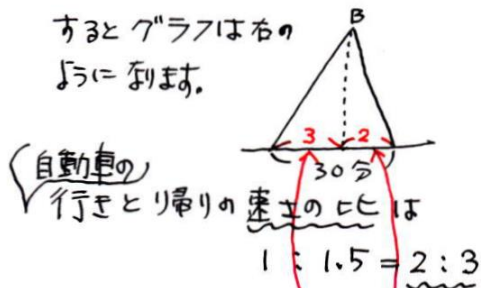


- (1) 父がA町からB町に向かうときの速さは時速何kmですか。
- (2) グラフのアの値を求めなさい。
- (3) 太郎君が父とすれちがったのは、B町から何kmのところですか。

(1) 父(自動車)が走っていた時間は

$$48 - 6 - 12 = 30 \text{ (分)}$$

するとグラフは右の
ようになります。



すると時間の比は3:2となります。

行きにかかった時間は

$$30 \times \frac{3}{5} = 18 \text{ (分)}$$

12 km を18分かかりましたから
速さは $12 \div \frac{18}{60} = 40 \text{ (km/時)}$

↓
時速40km

時速40km

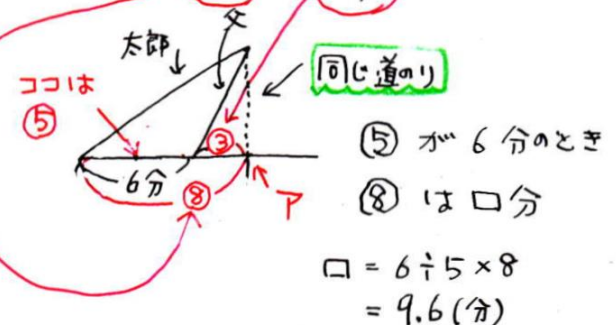
(2) 太郎の速さを出します。

太郎は48分で12km進みますから

速さは

$$12 \div \frac{48}{60} = 15 \text{ (km/時)}$$

	(太郎)	(父)
速さ	15km/時	40km/時
速さの比	3	: 8
時間の比	⑧分	: ③分



$$\square = 6 \div 5 \times 8 = 9.6 \text{ (分)}$$

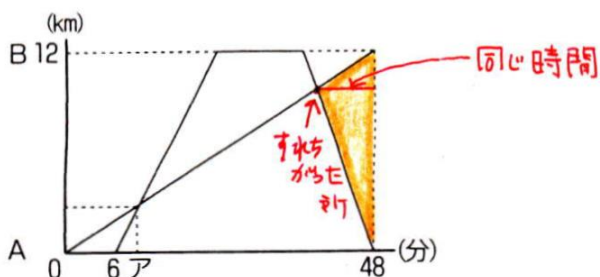
9.6

(3)

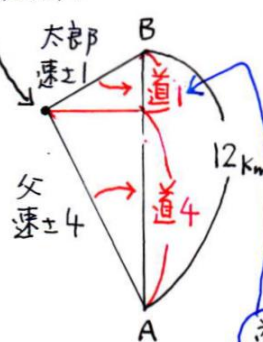
同じ時間内のとき。

速さの比 = 道のりの比 になります。

ここはこれを利用します。



すれちがった所



父の帰りの速さは1.5倍に
なっていますから

帰りの太郎と父の速さの比

は $3 : 8 \times 1.5$

$= 1 : 4$ となります。

進んだ道のりの比も1:4です。

道1が分かれば"おひのて"

$$12 \times \frac{1}{1+4} = 2.4 \text{ (km)} \cdots \text{B町から。}$$

2.4km